

あおもり市議会だより

ぎかいの森

平成29年第4回定例会の内容を
よりわかりやすく 市民の皆さんにお伝えします

特

集

農 業 者

in あおもり

Vol. 4

平成30年2月

目 次

特集	P 2
可決された主な議案	P 4
こんなことを聞きました。	P 5
傍聴者の声から	P 15
トピックス	P 16

写真：青森市りんごセンター（青森市浪岡北中野）内の
りんご貯蔵庫の様子（このりんごは台湾に輸出予定
だそうです）

特

集

農 業 者

in あ お も り

今回の特集は農業者がテーマ。青森市では、稲作のほか、トマトやピーマンなどの野菜、生産量日本一のカシスなど、さまざまな農産物が市内全体で生産されていますが、その中でも浪岡地区は全国トップクラスのリンゴの生産量を誇るほか、サクランボやトウモロコシなど市内でも農業が盛んな地域です。今回は、浪岡地区でさまざまな農産物を生産している「農事組合法人ますだて」代表理事の深堀茂一さんに、その活動内容や現状の課題のほか、特にリンゴづくりにスポットを当て、ざっくばらんに話を伺ってきました。

〈現在取り組まれている作物は？〉

「農事組合法人ますだて」としては、お米（青天の霹靂、つがるロマン）をつくっています。そのほか個人としては、リンゴ、バサラコーン、小麦もつくっています。

〈農作物のセールスポイントは？〉

青天の霹靂は、タンパク質の含有率の制限などもあり、やはりつくるのが難しく、収量も少ないのですが、何よりおいしいです。バサラコーンは朝に収穫し、その日のうちに出荷するので鮮度がよく、甘くておいしい。そして、嶽キミよりも早く出荷できるのが強みです。

〈いつものリンゴのどきは？〉

ことしは夏場に雨が少なかったため玉伸びが悪く、小玉傾向で、生産量は1割から2割は少なかつ

〈農業を組織で取り組もうと考えたきっかけは？〉

平成12年に大規模区画整理事業に対する国の補助事業があり、補助を受けるには法人化をする必要がありました。この区画整理には反対の声もありましたが、結果、これにより堰掘りや用水の泥上げなどの作業も軽減され、農道も確保されたことで大型の機械の導入も可能になるなど、やってみて正解でした。

いろいろなお話、聞かせてください！

何でもどうぞ！



今回、快く取材を引き受けていただいた農事組合法人ますだて代表理事の深堀茂一さん(写真中央)と、取材を担当した小倉委員(写真左)と山本委員(写真右)。

たです。また低気圧や台風の影響などで傷がついてしまったものも結構ありました。

〈リンゴ生産者として幸せを感じるときは？〉

やはり手をかけた分だけよいリンゴができます。そういったときに幸せを感じますし、感じなければやっていけないですね。

〈リンゴを生産する上で苦労されることは？〉

やはり人手の確保です。はしごの上りおりも結構重労働なので、高齢化も進む中、やめるところも出てきています。熟練の人が来てくれれば一番いいですが、短時間でも作業できる人のネットワークなどがあつて、生産者同士で助け合えればよいと思いますね。

〈市の事業に対する意見は？〉

予算の関係などもあると思いますが、リンゴ農家としては、防風網の張りかえ事業に対する補助事業について、網だけでなく、ワイヤーも悪くなりやすいので、ワイヤーもセットにして補助対象にしてもらえると思うます。

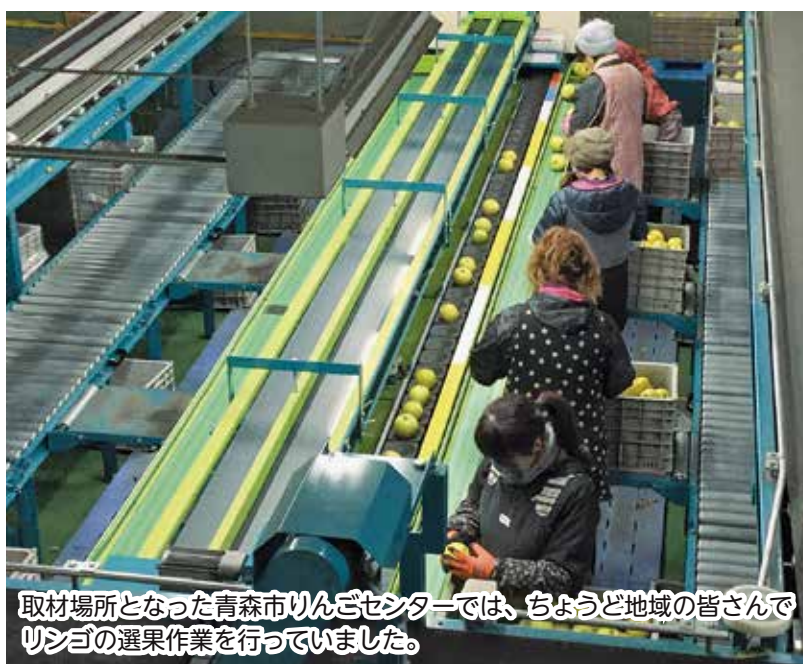
〈今後、行政に期待することは？〉

やはり若手の育成です。若い人でもやる気のある人はいるので、リンゴ産地として、これからの担い手の確保はしっかり考えてやっていかなければいけないと思います。

〈今後の意気込みを一言！〉

農業は自然災害に左右されてしまいますが、それに負けないようにしてやっていきたいです。リンゴについては、今後生産量が上がっていつ、リンゴっていいな

という後継者がふえてくれれば一番うれしいです。リンゴは野菜と違い一年一作で、やる人も根性が必要ですが、輸出も活発になってきているなど、とても魅力があります。これからも皆さんにおいてほしいと言ってもらえるよう誇りを持って頑張っていきたいです。



取材場所となった青森市りんごセンターでは、ちょうど地域の皆さんでリンゴの選果作業を行っていました。

青森市議会で

可決された主な議案です。

●平成29年第4回定例会

会期28日間 11月29日～12月26日

●第4回定例会で可決等された

議案・請願等

市長提出議案65件中……………65件

(可決63件、同意2件)

議員提出議案4件中……………3件

(可決)

諮問8件中……………8件

(棄却すべきと答申)

請願2件中……………0件

(採択)

■以上の中から主なものをお知らせいたします。なお、全ての議案名と結果は、市議会ホームページでごらんいただくか、議会事務局へお問い合わせください。

その1

市民体育館の設備改修費等の
補正予算を議決しました

今期定例会では、平成29年10月に電気系統のふぐあいが発生したカクヒログループスタジアム（青森市民体育館）の設備等の改修経費（9千544万円）を初め、子育て支援等に係る扶助費の増加見込み分（1億5千188万5千円）等に係る補正予算案が提案されたほか、会期中、人事院等の勧告に伴う調整分として、人件費に係る補正予算案（1億4千398万6千円）が追加提案されました。

これら補正予算案は、原案のとおり可決し、その結果、青森市の平成29年度の一般会計の予算額は、次のとおりとなりました。

●平成29年度青森市

一般会計補正予算額

4億3千515万円

補正後の予算額

1千212億2千

659万5千円



カクヒログループスタジアム
(青森市民体育館)

その2

新市庁舎建設に伴う各工事契約が締結されます

今期定例会では、条例により議会の議決が必要な予定価格1億5千万円以上の工事等に係る契約議案として、新市庁舎建設工事のうち電気設備工事及び機械設備工事について、提案されました。

また、最終日には新市庁舎建設工事に係る契約議案も追加提案され、今期定例会では計3件の契約について審議し、起立採決の結果、賛成多数で可決しましたので、その内容を紹介します。

新市庁舎建設電気設備工事

契約金額

3億9千611万9千160円

新市庁舎建設機械設備工事

契約金額

4億824万円

新市庁舎建設工事

(追加提案)

契約金額

23億4千360万円



新市庁舎1階防災ロビーのイメージ図

質問・質疑

こんなことを

聞きました。

第4回定例会において行われた、一般質問、予算特別委員会の質疑の中から、一議員につき一項目の質問・質疑及び答弁の要旨を掲載しています。

●質問・質疑を行った議員・委員数

●第4回定例会

一般質問

23名

予算特別委員会

19名

※本会議での一般質問等の様子は、下のQRコードからアクセスできる議会中継でご覧いただけます。



コミュニティ



地域活動環境改善事業について

自民清風会 渋谷 勲

Q

今年度創設した地域活動環境改善事業について、市は各町会等への周知徹底に努めるべきと思います。が、同事業の内容とその周知方法についてお示しください。

A

同事業は、地域活動の拠点である市民館等の集会施設の環境改善に関する要望が多数あることを受け、各地域で必要な施設の修繕等に活用できるよう、平成32年度までの4年間で2億円の財源を確保し実施するものです。市では、同事業について、各町会等とのタウンミーティングの機会などを通じ、制度の周知を図っています。

税



ふるさと納税制度の財政的な影響について

自民清風会 小豆畑 緑

Q

ふるさと納税制度による平成27年度と平成28年度の本市への財政的影響額をお示しください。

A

ふるさと納税制度では、住民税の減収分は、75%が地方交付税で補填され、自治体を受けた寄附金は、全額が自治体の収入増となります。平成27年度は、個人からの寄附金が約1億1千882万円、住民税控除額は約4千790万円、うち約3千524万円が交付税で補填されたため、全体では約1億616万円のプラスとなり、同様に平成28年度は、全体では約6億5千700万円のプラスとなっています。

青色は、総務企画常任委員会に関連する質問・質疑です。

施設管理



健康の森花岡プラザ等の 指定管理について

新政無所属の会
小倉 尚裕
おぐら たかしろう

Q

健康の森花岡プラザ等の指定管理者の指定について、2者が公募に参加し、結果初めて県外の業者である（株）秋田東北ダイケンを指定管理者に指定する議案が提出されました。これは中小企業振興基本条例の趣旨を踏まえれば適切な取り扱いとは言いがたいと思いますが、市の認識をお示しください。

A

指定管理者制度については、今期定例会の一般質問等を通じ、さまざまな議員から御意見をいただいています。今後に向けては、他市の事例等を踏まえながら研究してまいりたいと考えています。



広報広聴



あおもりタウンミーティングについて

社民党
藤田 誠
ふじた まこと

Q

市が開催しているあおもりタウンミーティングについての評価と今後、開催方法等の見直しを考えているのかお示しください。

A

市では今年度から、市民ニーズや地域の課題を把握し市政運営の参考にする事等を目的に、あおもりタウンミーティングを開催していますが、対象団体の意向に沿ってテーマを設定し、町会長・役員の方々を中心に開催することで、これまで実のある意見交換ができているものと考えており、今後も現在の開催方法で実施していきたいと考えています。



庁舎



駅前庁舎移転に際しての 市民意見の反映について

社民党
斎藤 憲雄
さいとう のりお

Q

駅前庁舎への移転に際し、市民意見をどのように反映したのか示してください。

A

市では、新市庁舎設計に当たっての有識者会議や市民ワークショップの際、あわせてアウガ（駅前庁舎）についても御意見をいただきました。これらの意見も踏まえ、1階への市民が立ち寄れるスペースの配置、2階へのつどいの広場「さんぽば」の移転と託児機能の追加、多目的トイレ等の新設等の改修工事を行っており、市民の皆様からの御意見等もできる限り反映できたものと考えています。

庁舎

A 駅前庁舎への庁舎機能移転に伴い、現本庁舎には一部の課が点在して残るため、市としても防犯上の観点から執務室を集約することが適当と考えており、今後、南側の第2庁舎に執務室をまとめる形を想定しています。



新市庁舎完成までの
本庁舎の管理について

市民クラブ 竹山 美虎
たけやま よしこ

Q

駅前庁舎への職員の移動により、現本庁舎には職員が大部分なくなります。新市庁舎完成までの間、本庁舎の防犯上の観点からできる限り管理する区域を狭めるべきと考えます。本庁舎に残る部署について、執務室を移動する考えがあるか示してください。

アウガ問題

A 当該契約に当たっては、青森駅前再開発ビル株式会社と各テナントとの交渉の結果決定した賃貸料を引き継ぐ方針としたため、結果として単価にばらつきがある状態のままとなっています。



市とアウガ地下テナントとの賃貸借契約について

日本共産党 山脇 智
やまわき ち

Q

平成29年4月以降営業を継続するアウガ地下の地権者以外のテナントについては、市と賃貸借契約を締結していますが、その契約内容は、坪当たりの賃貸料がテナント間で10倍以上の開きがあります。負担の平等性の観点から問題があると思いますが、市の認識をお示してください。

消防

A 市では、これまで消防団員の防火衣を随時更新してきましたが、現在、資機材の整備を進めるため防火衣の更新を一時中断しています。しかし、点検において一部老朽化等の度合いが激しいものを確認しているため、今後、防火衣の更新については適切に対応してまいります。



消防団に配備している
防火衣の更新について

自由民主党 中田 靖人
なかた やすひと

Q

消防団員の消火活動中の事故の未然防止のため、現在支給されているアルミックス防火衣が経年劣化していることを踏まえ、段階的に更新すべきと考えますが、市の考えをお示してください。

消 防



消防団員に配備される 個人装備について

自民清風会 木戸 喜美男
きど きみお

Q 消防団員は火災発生時における消火活動のほか、災害時の救助活動、遭難者の捜索等、地域住民の生命と財産を守るために活躍していますが、消防団員に配備される個人装備についてお知らせください。

A 市では、消防団員に対し、入団時に活動服一式、防寒衣、踏み抜き防止板入り長靴を貸与しています。が、法改正により消防団員の安全確保のために必要となった安全帽等は、まだ配備していません。このため、今後各種助成金等を活用するなどし、計画的に配備できるように努めてまいります。

交通安全



交差点のカラー舗装について

自民清風会 館山 善也
たにやま よしや

Q 浪館通りの旧サークルK久須志店前の交差点のカラー舗装が、経年劣化で激しく色が剥がれていきます。ここは児童・生徒の通学路で、車の往来が激しい危険な場所であるため、県に再舗装の要望をお願いしたいと考えますが、市の見解をお示しください。

A 市において、道路管理者である県に、同交差点のカラー舗装の更新について確認したところ、県では、現状を確認し、更新を検討することでした。市では、今後とも関係機関と連携し、交通安全活動に努めてまいります。



アウガ問題



アウガ什器備品の持ち出しに対する対応について

新政無所属の会 中村 美津緒
なかむら みつお

Q アウガ1階スイーツコーナーにあった国・市の補助金交付を受けて整備した什器備品が無断で持ち出されたことは、青森市補助金等の交付に関する規則第18条の財産処分制限に違反しており、市側にも迷惑がかかっています。この事実に対し、市はどのような対応をとるのかお答えください。

A この事案については国にも報告していますことから、市としては、同規則の違反等について、国の対応も見ながら、法令等にのっとり適切に対処してまいりたいと考えています。

観光



電子決済サービスによる
観光客の誘致について

社民党 仲谷 良子
なかや しょうこ

Q

今、海外からの観光客は、スマートフォン等の電子決済により買い物をする人がふえ、そのサービスがないために商機を逃している。新聞報道にもありましたが、本市の同サービスについての考えをお示しください。

A

市内では、ローソン全店舗、青森空港ビル内の免税店でアリペイを導入済みのほか、アスパムではアリペイとウィーチャットペイを平成30年1月末まで試験導入しており、市ではこの取り組みを手本に、事業者が導入を検討しやすい機会を設けていきたいと考えています。

教育



リンクステーションホール
青森のピアノについて

市民クラブ 奈良 祥孝
なら よしたか

Q

リンクステーションホール青森のスタインウェイのピアノの高音部のピアノ線が、最近頻繁に切れています。使用料を徴収している以上は、ふぐあいがあつてはいけないと考えますが、市の考えをお示しください。

A

このピアノは、年1回の保守点検とピアノ線が切れた際の張りかえを行っています。しかし近年、ピアノ線が切れることがふえてきたため、公演に影響がないよう関係部局等と協議し、対応を検討したいと考えています。

教育



SDGs*の達成に向けた
取り組みについて

公明党 山本 武朝
やまもと たけとむ

Q

国連サミットで採択した持続可能な開発目標SDGsを達成するため、次期学習指導要領では、持続可能な社会の担い手となる子どもたちに、どのような能力を育成しようとしているかお示しください。

A

この要領では、持続可能な社会をつくるための知識、理解、思考力、判断力、表現力及び学びに向かう力や人間性等を子どもたちに必要な資質・能力として示しています。市教育委員会においても、子どもたちがみずから考え判断し、意思決定をしていくような学習を一層推進すべきものと考えています。

*SDGs：持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットで構成される国際目標で、日本としても積極的に取り組んでいます。

教育

A 市教育委員会においても小・中学生がSNSを使用する割合が大きいは承知しており、現在、他都市の取り組みについて情報収集するとともに、市内の幾つかの中学校をモデル校に指定し、SNSを使用したいじめ相談の状況がどのようなになるのか、近いうちに調査したいと考えています。



SNSを活用したいじめ対策について

公明党 渡部 伸広
わたなべ のぶひろ

Q いじめの早期発見・解決のためSNSの活用が注目されており、SNSでいじめを相談できる仕組みがあれば、いじめの早期発見につながるものと考えますが、市教育委員会の考えをお示しください。

教育

A 市教育委員会では児童虐待防止の啓発は極めて重要と考えており、既にこの番号の啓発を行っていますが、トイレ内に掲示することは、学校における人間関係やさまざまな生徒指導上の状況もあるため、各学校が実態に応じて判断すべきものと考えています。



児童相談所全国共通ダイヤルの周知について

公明党 軽米 智雅子
かみまい ちかこ

Q 児童相談所全国共通ダイヤルが、通報しやすいよう10桁から3桁の189（いち早く）になりました。虐待を受けている子どもたちへの周知のため、この番号をトイレ内に掲示するべきと思いますが、市教育委員会の考えをお示しください。

教育

A 市教育委員会では、既に学校評議員制度や学校評価システム等を通じ地域の力を学校運営に生かす取り組みを進めています。国や他都市の状況を踏まえ、コミュニティ・スクールを含め、より効果的な制度の導入を検討してまいりたいと考えています。

*コミュニティ・スクール：学校運営協議会制度のこと。学校の運営に保護者や地域の皆さんの意見を反映させていく仕組みのことです。



コミュニティ・スクールの導入について

自由民主党 長谷川 章悦
はせがわ しょうえつ

Q 平成29年3月、法改正によりコミュニティ・スクールの導入が努力義務とされました。学校支援地域本部の設置や学校評議員制度もある中で、コミュニティ・スクールの導入には疑問を感じますが、市教育委員会の考えを伺います。

教 育



ICT機器の配置による 教育支援について

公明党 赤木 長義
あかぎ みつよし

Q

発達障がいがあるなど特別な教育的支援を必要とする子どもに対し、タブレット等のICT機器を活用した指導・支援が効果的と言われていますが、ICT機器の配置による教育支援について、市教育委員会の考えをお示しください。

A

ICT機器は、特別な教育的支援が必要な子どもたちの読む、書く、意思を伝える、話を聞くことを助け、学習に対する困難さを軽減させる効果があるため、障がいのある子どもたちに自信を持たせる意味で、非常に効果のあるツールだと考えています。

都市整備



青森駅自由通路の工事による影響について

新政無所属の会 奈良岡 隆
ならおか たかし

Q

青森駅自由通路の工事に伴い、工事車両による周辺道路の渋滞や騒音、またバスプールやタクシープールなど周辺へ与える影響をお示しください。

A

青森駅自由通路については、平成32年度の供用開始を目指し来年度から工事に着手する予定ですが、夜間の工事を中心となるため、施工の際は、騒音や渋滞に関しても、周辺住民への影響が最小限となるよう配慮してまいりたいと考えています。なお、バスプールやタクシープールについては、現時点で影響はないと考えています。

都市整備



第2期青森市住生活 基本計画について

市民クラブ 工藤 健
くどう けん

Q

平成21年に策定した本市の住宅計画の指針である青森市住生活基本計画について、平成30年3月策定予定の第2期計画ではどのような改定となるのかお示しください。

A

同計画の改定に当たっては、コンパクト・プラス・ネットワークに資する居住環境の形成、住宅ストックの確保、多様な居住ニーズへの対応の3つの視点を踏まえ、(仮称)青森市立地適正化計画で定める居住誘導区域との連携や空き家の適正管理等、取り組むべき施策について検討を進めています。



橙色は、都市建設常任委員会に関連する質問・質疑です。

都市整備



岡田橋への歩道橋の設置について

日本共産党 館田 瑠美子
たにだ るみこ

Q

岡田橋は歩道部分がなく、歩行者等と車との接触事故が心配されるため、歩道橋の設置を求める署名が市に提出されています。市はこれに応え、早期に歩道橋を設置すべきと思いますが、考えをお示しください。

A

市では、歩行者等の安全確保の観点から岡田橋への歩道橋の設置は必要と考えています。その事前調査として昨年度から地質調査、河川測量を実施しており、来年度以降の予備設計、詳細設計、工事着手に向け、今後具体的な整備スケジュールを検討してまいります。

都市整備



道路側溝の改修要望について

新政無所属の会 中村 節雄
なかむら せつお

Q

西本町町会から提出されている道路側溝の改修要望について、市の対応をお示しください。

A

道路側溝の整備については、町会等から寄せられた要望の中から緊急性や優先度を考慮し整備を進めています。同町会から平成29年8月21日付で側溝改修についての要望書が提出されたことを受け、市では現地を確認しました。その結果、当該側溝にはふたがなく、老朽化も進んでいるため、改修は必要と考えていますので、今後、優先順位を見きわめながら整備時期について検討してまいります。

除排雪



Q

世界有数の多雪都市である本市においては、市民意識調査の結果を見ても不満度の1位は毎年雪対策の推進です。市民要望に応える除排雪体制を示してください。

A

市では今冬において、平成29年12月1日に稼働した青森港本港地区緑地浜町雪処理施設や、新たに導入したGPS端末を活用した除排雪車運行管理システムの活用、今年度創設したボランティアポイント制度の対象に雪対策支援を含めるなどの取り組みにより、市民の皆様の要望に迅速・丁寧に対応してまいります。



市民の要望に応える除排雪体制について

市民クラブ 木下 靖
きのした やすし

交 通



(仮称) 青森市交通事業経営改善計画について
市民クラブ 秋村 光男

あきむら みつお

Q

超高齢化社会を迎え、公共交通の必要性はさらに高まるものと考えますが、このたび示された(仮称)交通事業経営改善計画素案はどのようなものか、お示しください。

A

この計画素案は、将来を見据えた経営戦略の策定が求められていることから、市民の足としてのバス交通を将来にわたり維持するため「100年続くバス交通への新たな挑戦」を基本理念として掲げ、利用者の満足度向上や利用者層拡大等の具体的な施策を盛り込んだもので、平成29年度内の策定に向け作業を進めてまいります。

交 通



高齢者のバス利用対策について
日本共産党 藤原 浩平

ふじわら こうへい

Q

このたび示された青森市交通事業経営改善計画素案では、今後通勤・通学の利用が減少し、高齢者の買い物・通院等が増加するとありますが、高齢者が気楽にバスを利用できるよう、どのような対策を講じるのか示してください。

A

交通部では、高齢者への配慮が非常に重要と認識しており、同計画素案では、ノンステップバスのさらなる導入、バス待ち環境の向上、通院等への運行の強化等を進めることとしており、これまで以上に高齢者がバスを利用しやすい環境づくりに努めてまいります。

下水道



合併処理浄化槽設置に
対する助成について
新政無所属の会 奥谷 進

おくや すすむ

Q

奥内地区及び後潟地区は、下水道の整備計画がなく、合併処理浄化槽に頼らなければなりません。合併処理浄化槽に対する助成について、どのように考えているのかお示しください。

A

市では、両地区を含む12地区について、平成26年度に公共下水道等の集合処理から合併処理浄化槽による個別処理方式に見直したことに伴い、平成27年度から設置の際の補助金の限度額を引き上げるとともに、建てかえによる新築の場合も補助対象として、さらなる整備促進を図っています。

ごみ処理



可燃ごみの排出状況について

新政無所属の会
丸野 達夫
まるの たつお

Q 市がごみの減量化に向け取り組みを進める中、今年度の可燃ごみの排出状況は、青森地区では前年度と比べ月によって増加・減少が分かれば、浪岡地区では増加しています。その理由をお示しください。

A 青森地区では、増加の要因としては指定ごみ袋制度への移行による家庭系ごみの減量影響が落ちついたこと等、減少の要因としては事業系の古紙類の搬入制限を強化したことが考えられます。浪岡地区では事業系ごみが増加しており、これは新規事業者の増加等による一時的なものと考えています。

福祉



医療的ケア児への支援体制の構築について

無所属
橋本 尚美
はしもと なおみ

Q 医療的ケア児を受け入れる保育所等の施設がなく、多くの保護者が困っている現状に対し、支援体制をどのように構築していくのか、市の考えをお示しください。

A 市では、障がい児やその家族が地域で安心して生活できるよう、関係機関の連携強化と療育体制の充実を図ることとしています。また、医療的ケア児の支援についても、現在、関係機関が協議する場の設置について、青森市障がい福祉計画第5期計画の成果目標の一つとして設定することを検討しているところです。

***医療的ケア児**…超未熟児や先天的な疾病があるなど、生きていく上で必要な医療的援助（医療的ケア）を必要とする子どものことです。

福祉



兄弟姉妹の保育所等への入所について

日本共産党
村川 みどり
むらかわ

Q 子育て中の方から、「兄弟で違う保育園に預けているので、送り迎えも行事への参加も大変だ」という声が寄せられました。兄弟が同じ保育所になるよう希望しても入所できない状況を解消するための、市の取り組みを示してください。

A 市では、兄弟姉妹については同じ保育所に入所できるよう、入所選考基準が同じ場合には優先して入所させるなどの配慮をしています。が、それでも対応できない場合には、翌年度の入所選考で優先的に入所できるよう調整を行うなど、対応に努めています。

福祉



雲谷地区の高齢者 健康農園について

自由民主党
おおや
大矢 保

Q

雲谷地区の高齢者健康農園の倉庫棟外壁の破損箇所を修繕できないか。また、同農園へのアクセス道は、碎石で補修すると雨で流れてしまったため、今後、再生コンクリートで対応できないか伺います。

A

同農園倉庫棟外壁については、2階東側のモルタルの一部に亀裂・剝離等が生じているため、修繕方法を含め対応を検討してまいります。また、アクセス道補修の際の再生コンクリートの使用は、砂利敷きと比べ安価なこと、リサイクル推進の観点からも、今後の対応の参考としたいと考えています。

病院



地域医療に関する有識者 会議の進捗状況について

日本共産党
あまな
天内 慎也

Q

市が平成29年5月に立ち上げた青森市地域医療に関する有識者会議において議論している、病院改革と地域医療についての現在の進捗状況をお示しく下さい。

A

この有識者会議では委員から、市民病院は稼働病床の適正化、急性期機能の維持やがん診療支援室の設置等、浪岡病院は病院の建て替え、在宅療養支援病院の認定に向けた検討等の、具体的に取り組むべき事項の意見が出されたところでは。市では今後、これら病院の経営改善に向けた取り組みの着実な実施に努めてまいります。

傍聴者の声から

平成29年第4回定例会の傍聴者数は55人でした。傍聴された方から寄せられた御意見等を御紹介します。

- 議会を傍聴することで青森市の行政をより身近に感ずることができ、とてもよい経験でした。
- 議員の方の質疑や意見がとても聞きづらく、発声をより明確に願いたいです。答弁の方は日ごろ読んでいる「市議会だより」より、一層明確に具体的で、心強く感じました。
- 議員が質問中に、私語を交わしている議員がいて気になります。注意して直してほしいです。

議会を傍聴しませんか？

議会はどなたでも傍聴できますので、当日、議会棟1階「傍聴者入口」の受付で、傍聴券に住所・氏名・年齢を記入し、入場してください。また、市議会ホームページでは本会議の生中継と録画映像の配信をしています。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局：734-5743



新たな議長、副議長が選出されました

平成29年12月6日、一般質問の終了後に大矢保護議長から辞職願が提出され、起立採決の結果、議長の辞職が許可されました。これに伴い、議長志願者2名による所信表明会を開催し、その後選挙を経て、議長に里村誠悦議員が選出されました。

また、竹山美虎副議長からも辞職願が出され、起立採決の結果、副議長の辞職が許可されたことに伴い、同様に副議長志願者1名による所信表明会を開催し、その後選挙を経て、副議長に斎藤憲雄議員が選出されました。

なお、選挙の結果については、右のとおりとなりました。

■議長・副議長選挙の結果

【議長】	当選	里村 誠悦	16票
		長谷川章悦	12票
		※無効投票	7票
【副議長】	当選	斎藤 憲雄	21票
		※無効投票	14票

就任あいさつ

先般、議員各位の御推挙をいただき、県都である青森市の議長並びに副議長の要職につかせていただきました。その重責に、身の引き締まる思いであり、公正かつ円滑な議会運営のため、精一杯邁進してまいります。

さて、現在市の事業として、庁舎・アウガ・駅といった大規模かつ重要なプロジェクトが動き始めましたが、一方で、人口減少・少子高齢化対策、雇用対策等の諸課題も山積しております。

本市議会としても、市民の皆様からの御意見・御提案を市政に速やかに反映する市民に開かれた議会を目指し、日々取り組むとともに、何より市民の皆様にとってこの青森市が住みよいまちとなるよう、諸課題の解決に向け執行機関と議論を重ね、熟慮し、一丸となって市政を前に進めてまいりますので、市民の皆様の一層の御支援をお願いいたします。



議長 里村誠悦



副議長 斎藤憲雄

大学生と

議員とカダる会を開催しました



青森大会場の様子

平成29年11月19日（日）に議員とカダる会（議会報告会・意見交換会）を、大学生を対象に市内2会場（青森県立保健大学、青森大学）で開催しました。雪の降る悪天候の中、延べ13名（うち高校生1名）の皆様にご参加いただき、まことにありがとうございました。市議会では、今後も市民の皆様とリラックスした雰囲気の中で自由に意見交換できる場を設けてまいります。なお、当日の報告書は市議会ホームページでごらんいただけます。

編集後記

委員 天内 慎也

市議会だよりをリニューアルしてから早いもので4号目になりました。このリニューアルは、何よりも市民の皆さんに手にとってもらうことを目指し、進めてきたものでした。また、あらゆる世代の方にも読んでほしいと、テーマに沿った特集にも取り組んでいます。今後ともよろしく願いいたします。